

## ■ 道内7空港の運営の民間委託のスケジュールと丘珠空港の利活用検討との関わりについて

道内7空港の運営の民間委託スケジュール：（2019年7月）優先交渉権者の選定、（同8月）提案概要の公表、（同10月）契約、（2020年1月）7空港一体のビル運営開始、（同6～翌3月）新千歳空港から滑走路等の運営移行

利活用策を採用する場合に実施可能となるタイミング		方針決定時からの取組期間	報告書の利活用策・委員意見	対象	分類	利活用策案・委員意見	考え方	滑走路延伸との関与	
民間委託の影響を確認後	市民議論を含む利活用検討後							利活用策を実施するためには延伸が必要	延伸するのであれば利活用策の実施が必要
		短期	策	ソフト	空港施設	除雪体制の強化	早期に国へ要望していく方向で検討 滑走路延伸により運航便数増となる場合には必須の対応		●
		短期	策	ソフト	地域	定額タクシーの運行	実証実験の実施を検討		
		短期	策	ソフト	地域	道内観光ルートの作成とPR	早期の関係機関との協議を検討		
		短期	策	ハード	地域	栄町駅から交通広場までの案内標識整備	実施のための準備中		
		短期	意見	ソフト	手法	関心の無い人達からの意見も含めた意見収集	各種手法について情報収集中		
		短期	意見	ソフト	手法	道民等、幅広い範囲からの意見収集	北海道と協議中		
		短期	意見	ソフト	手法	道路騒音と比較した騒音の説明	比較提示の内容を検討中		
		中期	策	ハード	空港施設	災害時にSCUとして利用可能とする機材・システムの整備	丘珠空港を含む道内5箇所のSCUの活用について、北海道にて関係機関と協議中		
		中期	策・意見	ハード	空港施設	施設のバリアフリー化（EV・PBB・エプロンルーフ）	H30～31年度にEVを整備予定 PBB・エプロンルーフについては比較検討中 滑走路延伸により利用者増となる場合には必要な施設		△
		中期	策	ハード	空港施設	小型航空機用エプロン・連絡通路の整備	小型航空機運航事業者・空港管理者等関係機関の意向の確認が必要		
		中期	意見	ハード	空港施設	給油施設・体制の改善	改善に向けて関係機関から情報収集中 滑走路延伸により運航便数増となる場合には必須の対応		●
		長期	策	ソフト	空港施設	道外地方都市・主要都市間の新規路線等の誘致	当面は夏ダイヤだけの新規路線の誘致を進める方向で検討中 RJ以上の機材の通年運航のためには滑走路延伸が必要 滑走路延伸するならば路線の誘致は必須の対応	△	●
		長期	策	ハード	空港施設	滑走路、空港ビル等の耐震化	国による全国の空港の中での位置付けが必要		
	●	短期	策	ソフト	空港施設	運用時間の見直し	夜間の騒音が発生するため利活用検討時に市民議論が必要		
	●	短期	策	ソフト	地域	丘珠空港の呼称の募集・設定	丘珠空港の利活用の方向性が出てから市民からの公募等が必要		
	●	中期	策	ハード	空港施設	消防ヘリ・MW用のエプロン・格納庫・連絡通路の整備	空港敷地の拡大を伴うため関係機関との調整が必要 MWの通年運航のためには滑走路延伸が必要	△	
	●	長期	策	ハード	地域	札幌市中心から既設高速道路までの都心アクセス整備	（別途議論中）		△
●	●	中期	策	ソフト	空港施設	空港ビルへの商業施設の誘致	商業施設が成り立つためには市民議論を経た滑走路延伸などによる大々的な利用者増が必要であり、民間委託空港の動きの注視が必要	△	
●	●	中期	策	ハード	空港施設	ビジネスジェット優先スポット・専用ラウンジ・専用C I Q施設の整備	新千歳空港との役割分担という観点で民間委託空港の動きの注視が必要 機材によっては通年運航のためには滑走路延伸が必要	△	
●	●	長期	策	ソフト	空港施設	LCCの誘致	新千歳空港との役割分担という観点で民間委託空港の動きの注視が必要 滑走路延伸が必須	●	
●	●	長期	策	ハード	空港施設	滑走路延伸	新千歳空港との役割分担という観点で民間委託空港の動きの注視が必要 空港の方向性を定めることが必要	●	●
●	●	長期	策	ハード	空港施設	進入灯の整備	滑走路延伸時のように効果が大きくなるタイミングでの整備とすることが必要 逆に滑走路延伸するならば必須の整備	△	●
●	●	長期	策	ハード	空港施設	C I Q設備・施設の整備	民間委託空港の動きを注視した上で、空港の方向性が定まってからの議論が必要	△	
●	●	長期	策	ハード	地域	2次交通（新交通システム・地下鉄）の接続	2次交通整備のためには大きな航空需要が必要であり、その観点から民間委託空港の動きの注視が必要	△	
●	●	長期	意見	両	地域	まちづくりとの連携	民間委託空港の動きを注視した上で、空港の方向性が定まってからの議論が必要		△
●	●	長期	意見	ハード	空港施設	ターミナルの移転	民間委託空港の動きを注視した上で、空港の方向性が定まってからの議論が必要	△	△
●		中期	策	ソフト	空港施設	道内路線の誘致・拡大	新千歳空港との役割分担という観点で民間委託空港の動きの注視が必要 滑走路延伸するならば路線の誘致は必須の対応	△	●

短期 概ね5年以内  
中期 概ね5～10年  
長期 概ね10年以上

●：必須  
△：一部必要又はセットで検討